

高崎北警察署協議会議事録

(令和5年度第2回定例会議)

開催日時	令和5年9月21日(木) 視 察 午後1時30分から午後3時30分までの間 会 議 午後4時から午後5時までの間		
開催場所	高崎北警察署 大会議室		
出席者	委員 (定数11人)	松本会長 中村委員 杉田委員 中嶋委員 伊勢川委員 喜美候部委員 茅根委員 富岡委員 堀口委員 山崎委員	計10人
	警察	吉田署長 松本副署長 神澤警務課長 本橋会計課長 黒澤生活安全課長 下境地域課長 古美門刑事課長 狩野交通課長 松島警備課長 警務課係員	計11人
	その他		
議 事 の 概 要			
<p>1 挨拶概要</p> <p>(1) 会長挨拶 協議会の前に鑑識科学センターを視察させていただいたが、警察が色々な手法を用いて犯罪捜査していることを知ることができた。 本日も、地域住民が安全で安心して暮らせるまちづくりのために、委員の皆様から忌憚のない積極的な意見をお願いしたい。</p> <p>(2) 署長挨拶 業務多忙の折、警察施設の視察及び協議会に出席いただき感謝申し上げます。 本日は諮問を予定しているが、警察施設の視察結果も含めて、委員の皆様から忌憚のない御意見をいただきたい。 皆様の御意見を参考にして住民目線に立った警察署運営に努めていく所存である。</p> <p>2 管内業務概況(令和5年1月～8月末)説明(説明者 署長)</p> <p>(1) 110番受理状況 (2) 交通事故件数 (3) 刑法犯認知、検挙件数 (4) その他(主要な検挙事件、各種行事、感謝状の贈呈状況等)</p> <p>3 特殊詐欺被害防止対策についての諮問(説明者 生活安全課長) 生活安全課長から、県内及び管内における特殊詐欺の発生状況とコンビニエンスストアにおける特殊詐欺被害阻止事案の事例を説明し、特殊詐欺被害防止対策として</p> <p>(1) 高齢者及び犯行に使用された名簿登載者に対する巡回防犯指導の推進 (2) 行政と連携した高齢者世帯への特殊詐欺電話対策設置の推奨 (3) 各種防犯団体との連携による広報活動の推進 について諮問した。</p>			

4 質疑等（○～委員、●～署長等）

質疑に先立って、委員から事前に質問を受けていた「空き家対象の窃盗対策」について、地域課長から警察の取組状況について報告した。

○ 警察の検視はどのような時に行われるのか。（質問）

● 検視は、亡くなられた方の死因が判然としない場合、事件若しくは事故によるものかを調査するために行っている。（回答）

○ 住民の方から、見通しの悪い道路にカーブミラーを設置してほしいという要望を受けるが、カーブミラーの設置に必要な手続について教えていただきたい。（質問）

● カーブミラーの設置は警察ではなく市町村が実施している。市町村でも現場の状況を確認して設置の可否を検討することから、市町村の担当窓口へ問合せいただきたい。（回答）

5 鑑識科学センターの視察

協議会の前に、午後1時30分から午後3時30分までの間、鑑識科学センターを視察した。（喜美候部委員を除く9名が参加）

6 次回定例会議の日程調整

第3回定例会議を令和4年12月中（日時は事務局一任）の開催予定とした。